

平成29年度 いのちの授業実施状況

資料1

学校名	実施内容	時期	人数	備考
鶴瀬小	実施なし			理科や家庭科で担任が行う程度の実施
水谷小	助産師によるいのちの大切さに関する講演(体育)	1月30日	5・6年児童157人 保護者20人	※学校保健委員会と共催
南畑小	実施なし			
関沢小	助産師によるいのちの大切さに関する講演(学級活動)	10月24日 5校時	4・5・6年 児童268人 保護者 30人 学校保健委員会 10名	※学校保健委員会と共催
勝瀬小	実施なし			
水谷東小	心肺蘇生法(実技)(体育)	2月15日(木)	6年児童62名 保護者15名程度(PTA学校保健委員・学年保護者)	
諏訪小	全国骨髄バンク推進連絡協議会顧問による「命の大切さ」に関する講演会(道徳)	2月8日(木)	5年 児童112名 保護者30名 6年 児童128名 保護者30名	
みずほ台小	助産師によるいのちの大切さに関する講演(総合的な学習の時間)	12月上旬	4年 児童85名 保護者50名	
針ヶ谷小	実施なし			
ふじみ野小	実施なし			
つるせ台小	薬物乱用防止教室(体育)	2月中旬	小6 児童81人	

富士見台中	助産師によるいのちの大切さに関する講演 (総合的な学習の時間)	10月24日	中1 生徒170人 保護者10人	他に、元教員の妊婦さんなど 保健主事が中心となり、3年生の総合的な学習の時間に実施。
本郷中	助産師によるいのちの大切さに関する講演 (総合的な学習の時間)	1月下旬	中3 生徒141人 保護者15人	
東中	助産師による講話(道徳) 「いのちは意欲知～生きるということ～」	12月7日(木)	中3 生徒112名 保護者 8名	
	いのちの授業(道徳)	2月23日	中1 生徒	
西中	助産師によるいのちの大切さに関する講演 (総合的な学習の時間)	1年12月7日 2年1月25日 3年2月1日	1年～3年生徒439名	
勝瀬中	助産師によるいのちの大切さに関する講演 (総合的な学習の時間)	12月6日	1年生徒220名 保護者19名	
	助産師によるいのちの大切さに関する講演 (総合的な学習の時間)	12月6日	3年生徒245名 保護者19名	
水谷中	助産師によるいのちの大切さに関する講演 (総合的な学習の時間)	1月下旬	中3 生徒72人	
	赤ちゃんふれあい体験(総合的な学習の時間)	2月中旬	中1 生徒92人	
富士見特支	「いのちの大切さ」「元気に生き続けることの大切さ」「相手を思いやること」「困ったら抱え込まずに助けを求めること」「共生社会で人とかがわり合い、支えられながら生きることの大切さ」「支えてもらった時に感謝の気持ちを伝えることの大切さ」	通年	小・中・高等部の児童生徒	「生活単元学習」「自立活動」「総合的な学習の時間」「学級活動」の授業の中で、道徳教育の視点、人権教育の視点を中心に実施。